

土づくりや肥料費低減のために もっと堆肥を活用しましょう!

☆堆肥の利用は年々減少傾向にあり、地力低下が心配されます。

地力の低下は、農産物の品質低下につながります。

☆土中の腐植は、10aあたり年間100kg程度分解され消失しているというデータもあり、これは牛堆肥約1tに相当します。

★**有機センターの堆肥は、発酵・分解が進み、肥料成分が高いという性質があります。そのため、土づくりだけでなく、肥料としての効果も期待でき、肥料節減にもつながります。**

堆肥の効果

物理性の改善

- 団粒構造の発達
- 通気性、透水性、保水性の改善

生物性の改善

- 微生物の活性化
- 土壌生物多様化
- 養分供給力向上

化学性の改善

- 保肥力向上
- 稲が吸収できるリン酸の増加

土づくり効果!

肥料効果

- 窒素、リン酸、カリの補給
- 微量元素の補給



管内有機センター堆肥の特性

町域		米山	南方・迫	登米	中田・石越	豊里
成分 (現物%)	窒素	2.7	1.8	1.7	1.9	1.6
	リン酸	7.7	2.4	2.4	2.8	1.7
	カリ	4.7	3.0	4.2	3.8	3.1
	水分	28.4	26.5	23.5	30.9	26.3
炭素率※1		11.8	11.8	14.8	15.7	16.1
特徴		豚ふん主体。各種成分が高く、分解も比較的早い。	豚ふんの割合がやや高い。各種成分が高めで、分解も比較的早い。	牛ふん主体で、カリの割合が高い。水分は少ないため、多量施用に注意する。	牛ふん主体で、窒素成分が比較的低く、水分が高め。	牛ふん主体で、窒素成分が比較的低い。肥効はやや長い。

※1 C/N（炭素/窒素）のことで、有機物の分解速度を示す。20以下は肥料としての効果も期待できる。施用年に利用可能な割合の目安は窒素40～50%、リン酸60～70%、カリ90～100%である。

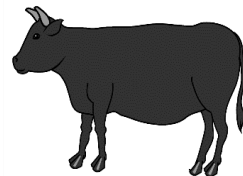
※2 米山は令和5年1月分析値、他は令和6年1月分析値

管内有機センター堆肥施用量の目安

作物名			全窒素必要量 ※1 (kg/10a)	堆肥施用量 (kg/10a)	堆肥施用時の 基肥（化学肥料）の削減率	追肥について
作物	水稻	秋施用	5～7	300～500（150～250）	2～3割以下	生育、品種に応じて幼穂形成期及び減数分裂期に実施
		春施用		300～500（150～250）	5割以下	
	麦類	大麦	13～15	500～1,000（250～500）	-	幼穂形成期、減数分裂期に実施
		小麦	16～20	500～1,000（250～500）		幼穂形成期、減数分裂期、穂揃期に実施
	大豆		6～7	300～500（150～250）	10割	開花期に実施
露地野菜	ほうれんそう等		20以下	1,000以下（500～600）	3割	生育に応じて実施
	キャベツ等		25前後	1,200以下（600～700）		
	なす等		30～35	1,500以下（700～800）		
	いんご（成木）		12～20	2,000以下（900～1,000）	5割以下	

※1 基肥と追肥を含む

※2 （ ）は豚ぶん主体で窒素分が高い堆肥の施用量の目安



●堆肥製品価格

3,300円/1,000kg（令和6年3月31日現在税込価格、管内有機センター共通）

●肥料費削減効果

水稻で堆肥を秋に施用し、基肥を5割削減・追肥なしの場合、**肥料費は約3割節減**できます。（ひとめぼれ専用2号の場合）

～ 堆肥使用に当たっての注意点 ～

- ①実際の成分供給量は、土壌タイプや気象により異なります。
- ②長年連作したほ場や施設栽培では、施用量によっては養分バランスが崩れ、作物への影響や環境負荷が心配されますので、土壌分析等で確認の上、堆肥や肥料の量を決定して下さい。
- ③その他、使用に当たっての不明点は普及センターにお問い合わせください。

< 堆肥購入の際の連絡先 >

名称	住所	電話番号
JAみやぎ登米米山有機センター	米山町西野字新石川4-1	0220-55-2446
迫有機センター	迫町新田字井守沢153-1	0220-28-3726
とよま有機センター	登米町小島新田待井下348	0220-52-2944
中田有機センター	中田町上沼字中田西14	0220-34-5404
豊里有機肥料センター	豊里町三番江28	0225-76-6011
石越有機センター	石越町南郷字新小高46	0228-34-3040
南方有機センター	南方町新鳩峯1	0220-58-4598

宮城県登米農業改良普及センター

（東部地方振興事務所登米地域事務所農業振興部）

〒987-0511 登米市迫町佐沼字西佐沼150-5 TEL 0220-22-6127

